

新中学校開校準備委員会だより No.17

令和6年5月

伊豆中学校開校準備委員会事務局（伊豆市教育部学校教育課内）

学校教育の充実に向けた議論に期待

令和6年度の1回目となる準備委員会が、5月14日（火）に中伊豆支所で開催されました。今年度は、全25名の委員のうち、6名の方が入れ替わり、新たに委嘱状が交付されました。

3年前にスタートした準備委員会は、今回で18回目となりましたが、教育委員会の※¹諮問を受け、これまでに制服や校名、校章等に関して※²答申を行ってきました。最終年となる6年度は、通学・安全、部活動、学校の在り方をふくめ教育課程についての答申を予定しています。

右の写真は4月末の建設現場のようすをドローンで撮影したものです。工事が始まって1年以上が経過し、いよいよ校舎の全体像が見えてきました。地盤等の基礎工事にかなりの時間をかけ、慎重にかつ丁寧に行ってきたことでしっかりとした土台ができ、安全な校舎が出来上がっていきます。

準備委員会の仕事も同様で、新中学校の方針や理念を委員の皆さんと共有しながら、教育の中身が充実したものになるよう丁寧な準備をしていきたいと思えます。アドバイザーの先生からは、次のような助言もいただいています。

「開校が迫り、期待が高まるこの時期にこそ、地域の方々にお客さんになってもらってはまずい。これはどうなのかということをお話にしていただき声を上げてもらうこと。そして、こうすればよいのではという積極的な意見が出てくるのが理想だと思います。」

※1, 2 ある事案に関して有識者で構成された機関に見解を求めることを諮問といい、その回答を答申と言います。

保護者向け

バス路線について説明会を開催します

伊豆中学校では、多くの生徒が通学にバスを利用します（昨年度の通学アンケート調査をもとに推計）。しかし、自主運行路線が多い伊豆市では、自分が利用したい時間にいつでもバスが通っているわけではありません。生徒の登校時刻や下校時刻に合わせてバスが利用できるよう、他部局やバス会社の協力を得ながら、これまで調整を進めてきました。

5月末から6月にかけて小6、中1、中2の保護者を対象として、校区別バス路線について調整の状況をお伝えします。なお、小5以下の保護者には学級をとおして資料を配布します。



令和6年度 伊豆中学校開校準備委員の内訳

| 区分 | 人数 | 委員の入替等 |
|--------|----|-----------|
| 有識者 | 3 | 継続 |
| 地域の代表 | 3 | 継続 |
| 保護者の代表 | 9 | 6名解嘱、6名委嘱 |
| 学校代表 | 10 | 継続 |
| 合計 | 25 | |

この他に、大学教授2名にアドバイザーとして加わっていただいています。



建設現場の航空写真
屋根がかかり、グラウンドの周囲には防球ネットの支柱が立ち始めています。

いざ、伊豆中学校へ！！～開校準備のスケジュール～



めざすは伊豆中学校
さあ、出発だ!!

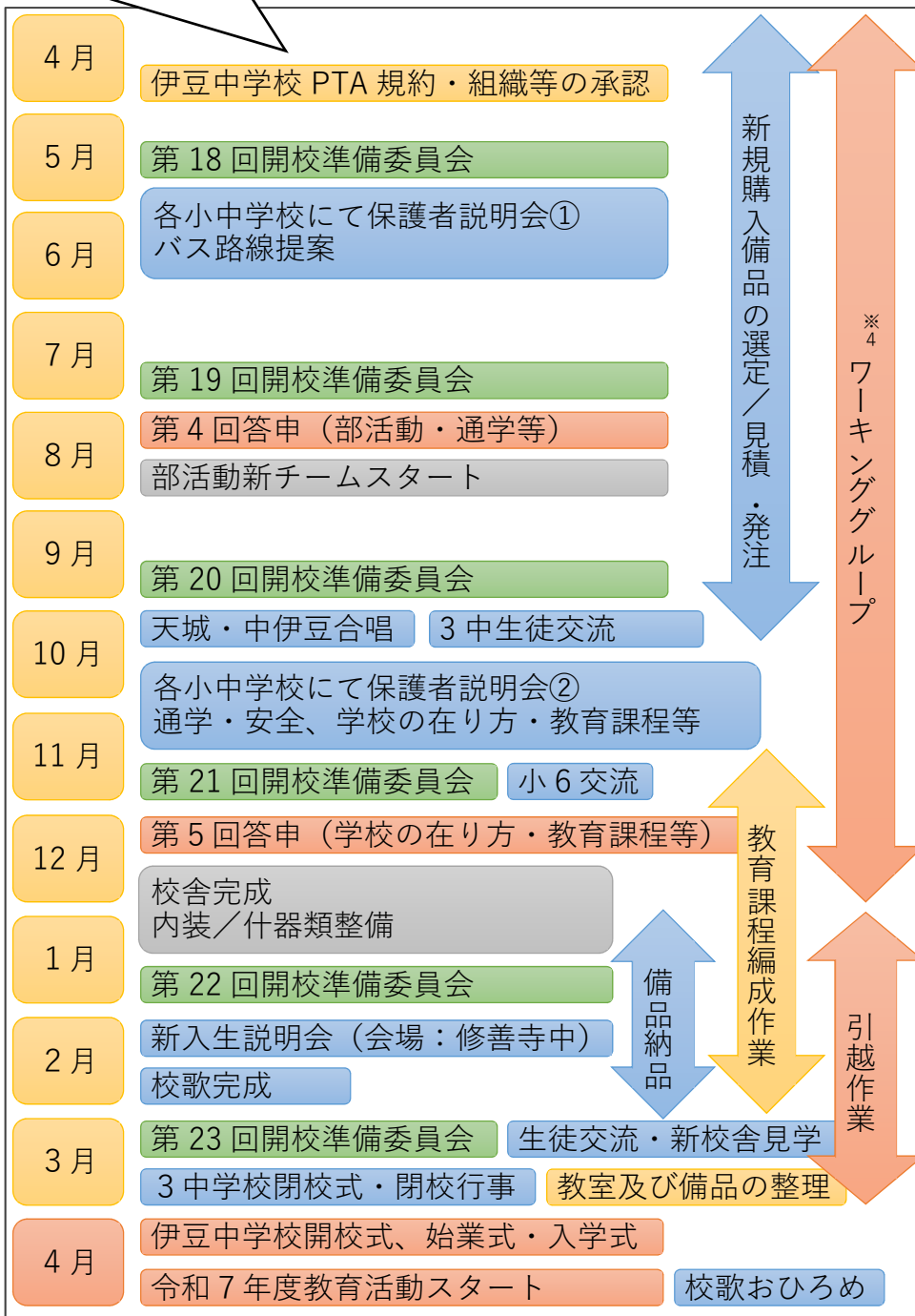
保護者や地域の皆さんに応援してもらうためにも、学校の方針を描いた※³グランドデザインが必要です。いま私案（原案）を作成し、校長会や準備委員会で検討しているところです。



校長先生

この1年間で準備すべき内容を示しています。個々の項目については時期が前後することもあります。

通学については2回の保護者説明会を経て、決定する予定です。安全対策や見守りなど、保護者や地域の皆様への協力もお願いしたいと思っています。



自転車通学やバス通学のことについて知りたいな。

部活動はどのように行われるのだろうか。



現在、活動中のものは伊豆中学校でも継続する予定です。基本的には土肥小中一貫校との合同部活動になると思いますが、単独でも活動する場合があります。少し先の見通しについては、スポーツ・文化団体や保護者、教員の各代表で組織する部活動在り方検討委員会にて検討していきます。

※3 グランドデザインとは学校教育目標や重点目標、目標を達成するための手立て（具体的な取り組み）などを図に表したものだ。

※4 ワーキンググループは、教職員が中心になり、それぞれの課題について検討する組織です。